

総務委員会会議記録（第5号）

令和6年 3月13日

福島県議会

1 日時

令和6年 3月13日（水曜）

午前 10時57分 開議

午前 11時27分 散会

2 場所

総務委員会室

3 会議に付した事件

別添「議案付託表」（第1号に添付）のとおり

4 出席委員

委員長	高 宮 光 敏	副委員長	渡 辺 康 平
委員	渡 辺 義 信	委員	宮 川 えみ子
委員	古 市 三 久	委員	水 野 さちこ
委員	三 村 博 隆	委員	江 花 圭 司
委員	猪 俣 明 伸		

5 議事の経過概要

（午前 10時57分 開議）

高宮光敏委員長

ただいま出席委員が定足数に達しているので、これより総務委員会を開く。

初めに、先日の委員会において総務部に提出を求めた資料を手元に配付しているので確認願う。

これより監査委員事務局の審査に入る。

直ちに、議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第1号のうち本委員会所管分を議題とする。

直ちに、監査委員事務局長の説明を求める。

監査委員事務局長

(別紙「2月県議会定例会総務委員会監査委員事務局長説明要旨(当初予算関係)」
説明)

高宮光敏委員長

続いて、監査総務課長の説明を求める。

監査総務課長

(別紙「議案説明資料」説明)

高宮光敏委員長

以上で説明が終わったので、これより議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

古市三久委員

監査委員事務局には会計年度任用職員が何人いるのか。また、そのうち女性は何人か。

監査総務課長

会計年度任用職員に係る予算は1名分を計上している。また、今いる会計年度任用職員は女性である。

古市三久委員

昨日の委員会で審査した部局の議案説明資料には、会計年度任用職員の人件費との説明書きがあった。監査委員事務局の同資料には書いていないが、書き方は統一されていないのか。

監査総務課長

監査委員事務局の予算においては、事務局費の事項、管理運営費の中に当該予算が含まれているが、議案説明資料への記載方法について特段の決まりは承知していない。

高宮光敏委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

高宮光敏委員長

なければ、以上で議案に対する質疑を終結し、これより一般的事項に対する質問に入る。

質問のある方は発言願う。

江花圭司委員

佐竹代表監査委員は企画調整部長を退任後に監査委員となったが、この間、本県沖地震や物価高騰など様々な財政出動や予算執行が求められる大変な時期でもあった。事業を企画し予算をつくる側から監査する側となり、どのように取り組んできたのか。

代表監査委員

監査委員に就任した令和2年4月は、内部統制と監査機能の強化を定めた改正地方自治法が施行されたタイミングだった。それをどう具体化するか、先ほど事務局長が述べた、より本質的な監査機能の追求に試行錯誤してきた4年間だった。

委員指摘のとおり、当時は東日本大震災と原発事故から9年がたった頃で、令和元年東日本台風、凍霜害、さらに二度にわたる地震災害があるなど大変な時期だった。また、皆で頑張ろうというときに新型コロナウイルス感染症の流行があり、令和2年は監査にも半年間出られなかった。

そのような中、本県のキャッチフレーズはそれまで「ふくしまから はじめよう。」だったが、令和3年に知事は「ひとつ、ひとつ、実現する ふくしま」を掲げ、まさに一つ一つ実現しようと県民に呼びかけた。知事が県政をステップアップしていこうと投げかけたことから、我々としても背中を押すような監査ができないかと考えてきた。

具体的には、昨年度から始めたのが「共第A号様式」というものであり、組織のミッション、主要事業、成果目標、実際の成果などを説明する2枚紙の様式を導入した。県議会では政策や施策の太い幹の部分を審議してもらっていると思うが、監査では事務事業レベルで復興創生などの政策や施策がきちんと進んでいるかをしっかり評価していくことに力を振り向けて取り組んできた。

また、かつては職員調査や委員監査の調書において「何々しました」という表現が非常に多かったが、それを実施してどのような成果があったのかについても必ず記載する形に調書を改めた。そういった取組により少しずつ変わっていくのではないかと考えている。

さらに、決算審査特別委員会の資料についても、執行部は具体的な事務事業に一生懸命取り組んでいるので、それを分かりやすく県議会に伝えることが県民への分

かりやすい情報提供にもつながるとの考えの下、データを時系列で整理したり表や図を活用して視覚的にイメージしたりできるよう、事務局と共に4年間取り組んできた。

今後は新しい代表監査委員の下でこうした取組をより深めてほしいと考えている。4年間の指導と鞭撻に大変感謝している。

古市三久委員

事務局長の説明要旨にあった財政支援団体とはどういった団体を指し、何団体くらいあるのか。

企業会計監査課長

財政支援団体とは、公立大学法人、県が4分の1以上を出資している団体、監査対象年度に県から補助を受けている団体、公の施設の指定管理を行っている団体のことであり、これらの中から選定して監査を実施している。

令和5年度の対象団体は448団体であり、そのうち34団体で監査を実施した。

古市三久委員

財政支援団体の監査は非常に大事だと思っている。本県の指定管理者はほとんどが純粋な民間組織ではなく、そういったところに人件費がきちんと支払われているかなどをしっかりと監査する必要がある。また、たしか民間組織は1つか2つ程度だったと思うが、そこについても委託業務を踏まえて人件費を積算し委託していることから、積算や支払いが適切に行われているかしっかりと監査する必要があると思うので、その点を要望しておく。

高宮光敏委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

高宮光敏委員長

なければ、以上で一般的事項に対する質問を終結する。

これをもって、監査委員事務局の審査を終わる。

執行部交代のため、暫時休憩する。

(午前 11時12分 休憩)

(午前 11時13分 開議)

高宮光敏委員長

再開する。

これより議会事務局の審査に入る。

直ちに、議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第1号のうち本委員会所管分を議題とする。

直ちに、議会事務局長の説明を求める。

議会事務局長

(別紙「2月県議会定例会総務委員会(当初予算)議会事務局長説明要旨」説明)

高宮光敏委員長

続いて、総務課長の説明を求める。

総務課長

(別紙「議案説明資料」説明)

高宮光敏委員長

以上で説明が終わったので、これより議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

古市三久委員

会計年度任用職員は何人いて、そのうち女性は何人か。

総務課長

令和6年度は8名雇用する予定だが、まだ雇用していないため性別は答えられない。なお、予算は議会図書室費と議会事務局費に計上している。

古市三久委員

女性の人数は分からないのか。

総務課長

今の答弁は令和6年度予算について述べたものであり、現在は9名を雇用し全員女性である。

古市三久委員

議会図書室職員の経費として約370万円が計上されているが、これまでも同じ金額なのか、それとも増額しているのか。

総務課長

令和5年度の人件費単価は9万8,000円であり、来年度の単価は1万660円として
いる。

古市三久委員

令和6年度の予算額は約370万円だが、昨年度の予算額はそれより多かったのか
少なかったのかを聞いている。

賃上げが叫ばれている今の社会情勢で、図書室の職員人件費も賃上げする必要が
あると思っている。当該職員にも賃上げが及んでいるのか答弁願う。

総務課長

今年度の人件費単価は9,800円だったので、先ほどの答弁を訂正する。なお、こ
れに対し、6年度は1万円を超える単価に賃上げしている。

事業費総額については、令和6年度は370万1,000円を計上しているが、今年度は
297万2,000円だったため、72万9,000円の増額である。

古市三久委員

令和5年度は約300万円、6年度は約370万円なので、70万円程度を増額したとの
理解でよいか。

総務課長

そのとおりである。

高宮光敏委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

高宮光敏委員長

なければ、以上で議案に対する質疑を終結し、これより一般的事項に対する質問
に入る。

質問のある方は発言願う。

宮川えみ子委員

概数でよいが、本会議を開くと1日当たりどのくらいの経費がかかるのか。

総務課長

手元に資料がないため、後日、資料を提出したい。

高宮光敏委員長

お諮りする。

ただいまの資料について、委員会に提出を求めることに異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

高宮光敏委員長

異議ないと認める。

何日までに提出が可能か。

総務課長

3月15日までに提出する。

高宮光敏委員長

それでは、3月15日までに資料を15部提出願う。

高宮光敏委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

高宮光敏委員長

なければ、以上で一般的事項に対する質問を終結する。

これをもって、議会事務局の審査を終わる。

本日は、以上で委員会を終わる。

3月18日は、総括審査会終了後に委員会を開く。

審査日程は、議案及び請願の採決についてである。

これをもって散会する。

(午前 11時27分 散会)